

9月 かもめぐみだより

日中はまだまだ暑いですが、朝夕は少しさわやかな風が吹くようになりました。園庭に飛び交うトンボや草むらからきこえてくる虫の声など子ども達も秋の気配を感じています。

夏の体験を遊びへ・・・



コロナ禍の中、中止されていた夏祭りや花火大会。今年は各地で感染対策をしながら再開される地域が見られました。出店や盆踊り、大きく打ち上がる花火など初めて目にする子どもたちもいたかもしれません。夏祭りを体験した子どもたちは、「提灯がいっぱいかざってあったよ」「スーパーボールすくいが楽しかった」「浴衣着て行ったんだ」と教えてくれました。そんな中、夏祭りを体験していない子もいたため「かもめぐみで夏祭りをしてほしいやん」という子どもたちの提案で“かもめぐみ夏祭り”を開催することに！体験したことや見たことを伝え合い、イメージを共有しながら友達と一緒に必要なものを準備していきました。スーパーボールすくい、わなげやさん、くじびきやさん、さかなつりやさんなどのお店が決まり、お客さんが楽しめるようにルールを考え、やりとりを楽しむ姿が見られました。日々の体験が遊びとなり、遊びを通して創造力やコミュニケーション力、社会性を育んでいます。



おつきさま、おだんごをどうぞ！



9月10日は中秋の名月。この日の満月を楽しみに、子どもたちと月カレンダーを見たり、お月さまの絵本を読んだりしました。前日、園庭で遊んでいるとなにやら黙々と夢中になっているAさんとBさん。のぞいてみると、お皿の上におだんごがいっぱい！「うわあ！いっぱい！おいしそうだね」と声をかけると「お月見だんごだよ！ウサギさんも食べられるようにいっぱい作ってるんだ〜」です。きっとウサギさんもよろこんでいることでしょう。

どうすれば素敵になれるの？

先日、トライやるウィークで中学生が来ていました。かもめぐみにはお姉さんがやってきました。子どもたちにも大人気。最終日、「どうすればお姉ちゃんみたいになれるの？」という質問に「友達と仲良くして、いっぱい楽しいことを見つけて、先生やお家の人の話をよく聞いていたらなれるよ」と教えてもらい、子どもたちも真剣にお姉さんの話を聞いていました。

またどこかで会えたらいいな・・・

